

**■新緑が眩しい季節となりました**

いよいよ新年度が始まりました。桜とともに晴れやかな笑顔で新たな門をくぐる子どもたちの姿に励まされ、新年度に期待を膨らませていることと思います。今年度も支部会員の皆さま一人ひとりの取り組みが支部の活動や方針に反映し発展していく東京支部でありたいと考えています。

今回のニュースレターは「2010年度の総会」及び「第1回東京支部資格更新研修会」のお知らせをメインとしています。東京支部の動向を知り、支部会員の皆さまと学び合える機会ですので、ふるってご参加下さい。

**■目次**

1. 東京支部役員会報告(報告)
2. 2010年度「総会」および「第1回東京支部資格更新研修会」のお知らせ
3. 2010年度総会の開催について
4. 大学等研究者へのお願い
5. メールアドレス登録とホームページ活用について ★重要★

**1. 東京支部役員会(報告)**

- 日時: 2010年3月7日(日)
- 場所: 文京区区民センター
- 出席者: 竹谷、須田、東、宇賀神、正田、仲村、松村、河島、原、坪井、菊地

**1. 研修会について**

資格更新研修会 年2回(1回目は総会の午前)  
ネットワーク研修会 各2~3回(1回目は総会と同日)  
特別支援教育NW、子育て・発達支援NW、発達臨床研究NWの3つの活動を計画・展開。  
特別支援教育に携わる臨床発達心理士の養成研修会は、今年度は実施しない。

**2. 2009年度の会計報告(概算)の報告**

納入率は84%、未納者は83名おり、16万6千円が未収。  
支部研修会で催促をつづける。

**3. 文京区巡回相談、都立永福学園ならびに都立高等学校巡回相談に関する報告**

文京区: 中学10校、小学校20校、計30校(巡回16人)  
高等学校: チャレンジスクール6校、エンカレッジスクール1校  
連絡研修会を4月18日に実施  
特別支援学校: 永福(350時間) 青峰(120時間) 南大沢→依頼なし  
東京都特別支援教育推進室からの派遣となる

**4. ホームページの活用について**

掲示板は全会員閲覧可能とし、NW会員の活動をアピールする場とする。  
NW会員の連絡にはメーリングリストを使う。

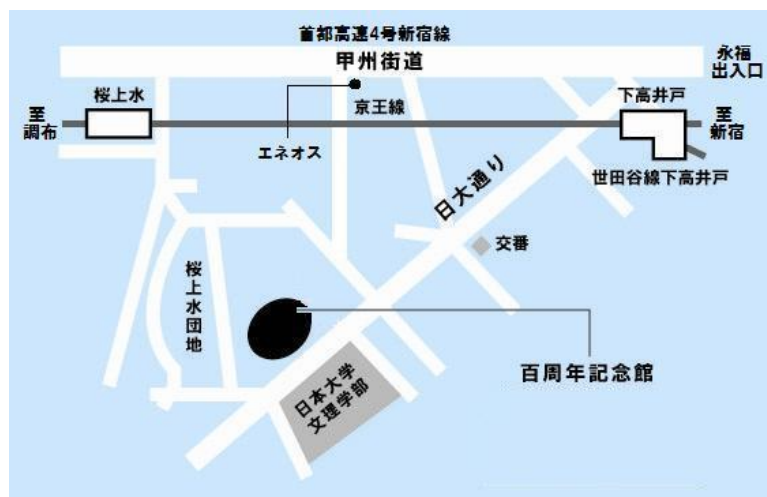
**5. ニュースレターについて**

年2回とする。タイムリーな情報はHPに報告する。  
4月; 前年の報告と総会(資格更新研修会とNW研修会)のお知らせ。  
9月; 総会の報告と2回目のNW研修会のお知らせ。

## 2. 2010年度「東京支部総会」「資格更新研修会」「ネットワーク研修会」のご案内

下記の要領にて、2010年度「東京支部総会」および「第1回資格更新研修会」を開催いたします。多数のご参加をお待ちしております。

- **日 時**: 2010年5月30日(日) 9:30~16:00
- **場 所**: 日本大学文理学部 百周年記念館 国際会議場  
[http://www.chs.nihon-u.ac.jp/index-con/access\\_f.html](http://www.chs.nihon-u.ac.jp/index-con/access_f.html)



最寄り駅  
京王線「下高井戸」OR「桜上水」徒歩7~10分

- **参加費**: 資格更新研修会のみ 1000円 ネットワーク研修会は無料
- **研修会1** 午前の部(9:30~11:30) 資格更新研修会 受付 9:00~9:30 A区分研修 0.5ポイント

**テーマ**: 思春期・青年期の発達障害の青年への支援についての提言

**講師プロフィール**

**野沢 和弘(のざわ かずひろ)**

静岡県出身、1983年毎日新聞社入社、厚生労働省担当、薬害エイズ取材班、児童虐待取材班、障害者虐待取材班キャップなど。社会部副部長、夕刊編集部長を経て2009年4月から論説委員。社会保障審議会障害者部会委員、元千葉県障害者差別をなくす研究会座長など。

**著書**

- 「条例のある街~障害のある人もない人も暮らしやすい時代に」(ぶどう社)
- 「わかりやすさの本質」(NHK出版)
- 「発達障害とメディア」(現代人文社)
- 「なぜ人は虐待するのか」(Sプランニング)
- 「殺さないで~児童虐待という犯罪」「薬害エイズ~奪われた未来」
- 「福祉を食う~虐待される障害者たち」(毎日新聞社)

**2010年度 総会(11:30~12:00) 是非ご参加下さい。**

- **研修会2** 午後の部(13:00~16:00) ネットワーク研修会 受付 12:30~13:00 A区分研修 1ポイント

東京支部では会員相互の情報交換と主体的な活動を促すために、3つのネットワーク活動を展開しています。第1回目の研修会は、A~Cのいずれかを選んでご参加ください。途中での入室・退室はご遠慮ください。レジメの配布も参加者のみとなります。

研修会参加後に、「ネットワーク・メンバー登録」をしていただきます。研修会に参加できない場合はHP上でメンバー登録をしてください。複数のネットワークに所属することも可能ですが、ネットワーク・メンバーは、今後の研修会の企画と運営に主体的にかかわっていただきたいと思っております。

ネットワーク研修会のお知らせは2回目以降はHPとメーリングリストでお知らせします。

会員の連絡はメーリングリストで行い、活動の報告は会員向けの掲示板に掲載していきます。

## A：発達臨床研究ネットワーク 2010 年度第 1 回研修会

テーマ：「観察・事例・ナラティブによる研究の探求 2」

話題提供：須田 治（首都大学東京 教授）

「情動からケースをとらえるための理論と方法～変化をとらえる視点～」

東 敦子（のぞみ発達クリニック 所長）

「家族への暴力と盗みを主訴とする発達障害児への支援プロセス」

要 旨：アスペルガー障害をはじめ、青年期における情動的な人間関係の問題への対応は、行動や認知など目標設定だけでなく、情動や自己形成などの発達の視点からのアプローチが必要です。臨床実践のデータから、支援や変化のプロセスをどう読み取り、解釈するか、発達臨床から発達心理学への回帰と統合について議論を深め、研究者と実践者の協働の可能性を探ります。

## B：子育て・発達支援ネットワーク 2010 年度第 1 回研修会

テーマ：「乳幼児期のお子さんを持つ保護者・家族への支援」

話題提案：藤森寿於美氏（武蔵野市子育てSOS支援センター） ほか 1 名

要 旨：乳幼児期に携わる私たちにとって、お子さんへの育児・発達支援だけではなく、家族支援は大切な領域です。一方、現在様々な支援を必要としている家族・家庭が増えています。このため、ひとりや一職種だけでは対応が難しい場合も多くあります。今回は、子ども家庭支援センター、保健センターでの事例を通して、家族が必要としている支援の多様性を知ること、地域の関係機関の機能や他職種の専門性・支援領域を知ること、そして連携方法について意見交換をする中で、私たちの専門性、役割について考えていきたいと思えます。

## C：特別支援教育ネットワーク 2010 年度第 1 回研修会

テーマ：「特別支援教育の今後について考える」

話題提供：①森下由規子（前豊島区立千早小学校通級指導学級担任）

「在籍学級との連携を視野に入れた通級指導学級での実践」

②文京区巡回相談担当者

「巡回相談の実際～文京区巡回相談より～」

要 旨：特別支援教育完全実施から 3 年が経過しました。東京都内では通級指導学級の設置が進み、また、通常の学級への巡回相談システムも構築されつつあります。今回は、巡回相談や通級指導学級の現場で実践されてきた方から話題提供していただき、その現状と課題をおさえつつ、特別支援教育の今後について考える機会としたいと思います。

<受講条件> 下記 2 項目を満たしていることが必要です

1. 日本臨床発達心理士有資格者であること

2. 今年度分までの会費（全国士会・支部会費のいずれも）を納めていること

※ 他支部の方の参加もお受けしますが、定員を超える場合は東京支部会員を優先します。

※ 毎回、当日参加の方が多く、資料不足などのご迷惑をおかけしております。

以上の点を考慮して、事前申し込みとさせていただきます。

<申し込み方法>

1. HPよりエントリーしてください。

2. メールでのお問合せは、<東京支部事務局 jimu@jocdp-tokyo.net>まで。

\* 席に空きがある場合のみ、先着順に当日参加をお受け致します。

研修会および総会参加申込締切：5 月 20 日 <http://www.jocdp-tokyo.net/>

<諸注意・・・必ずお読みください。>

- IDカード、資格更新研修会参加記録ノート（以下、記録ノート）を必ずご持参下さい。  
お忘れの場合、ポイントは発行できません。
- 会費納入の確認として、振替払込受領書を記録ノートの後ろに添付してください。
- 記録ノートに必要事項をご記入の上、受付を行って下さい。記録ノートは、研修会終了後にお返しします。
- 遅刻者には、ポイントを交付できません。

### 3. 2010年度 総会の開催について

2010年度の東京支部の活動計画、予算など、会員の皆様に大切なお知らせを伝える場でもありますので、是非、こちらもご参加ならびにご協力をお願い申し上げます。

●日 時： 2010年5月30日（日） 11:30～12:00（日本大学文理学部 百周年記念館 国際会議場）

\*「東京支部総会」をご欠席される方は、メールか郵送で委任状を送付して下さい。（郵送の場合は、HPの書式をダウンロードして下さい）総会は会員の4分の1以上の出席（委任状を含む）をもって成立いたします。定足数に達する上で、皆様のご出席もしくは委任状が必要となりますので、ご留意いただけますようお願い申し上げます。

### 4. 大学等研究者へのお願い

大学研究者の皆様に研究者の立場から、東京支部の運営（幹事会、発達臨床研究 NW 研修会等）にお力添えをいただきたいと思っております。東京支部の活動をより一層充実させるために、皆様のお力が必要です。ご関心、ご協力いただける方がいらっしゃいましたら、東京支部事務局（jimu@jocdp-tokyo.net）までご連絡ください。よろしくお願いたします。  
首都大学東京 須田 治

### 5. メールアドレス登録とホームページ活用について ★ 重要 ★

《事務局より…お願いです。》

現在、「東京支部ニューズレター」は東京支部のホームページ上に掲載し、「メール配信」にて会員にお知らせをし、「ホームページからのダウンロード」を原則にさせていただきようお願ひしています。

東京支部会員数は、500名を超えており、事務量、事務費用の負担を減らすためにも会員の皆様からご理解・ご協力を賜りたくお願ひ申し上げます。

なお、アドレス登録のない方へは郵送（年2回）を暫定的に行っていますが、更新手続きの際には、メールアドレスへの配信に切り替えさせていただきたいと思っております。

アドレス変更はHP上から再登録をお願いします。住所変更や所属の異動等は、本部へご連絡下さい。

- 東京支部HPよりメールアドレスの登録をお願いします。<http://www.jocdp-tokyo.net>

- ご連絡：東京支部事務局・東 敦子（のぞみ発達クリニック）jimu@jocdp-tokyo.net



東京支部ニューズレター2010年度第1号(通巻11号) 2010.4 発行  
編集:中内麻美(NL担当)